



中高生図書館ボランティア「泉図書館YA図書委員会」!

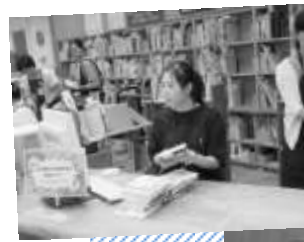
夏休みに入った7月30日(火)、7月31日(水)、9日(金)
そして、9月23日(月)の計4日間。
中高生が図書館の仕事を体験しました!



7月30日(火) ①一日図書館員 ～毎日のお仕事編～ カウンターでの貸出、返却、書棚の整理など

【メニュー】

- ・地下の書庫や事務室など、普段は入れない場所を見学!
- ・カウンターで本の返却、AV資料の返却。
- ・本の配架(本棚に本を返すこと。)
- ・ブック体験(自分の本に透明フィルムを貼ります。)
- ・予約のついた本を書架から探す。



7月31日(水) ②一日図書館員 ～ブックリストづくり編～

8月9日(金) ③本の展示・ビブリオバトル体験

YA図書委員オススメ本のリストを作成。そして展示コーナー作り、ビブリオバトルも体験しました。

【メニュー】

- ・本の情報をコンピュータに入力。(受入)
- ・オススメ本を選び、みんなが読みたくなるような紹介文を書く。
- ・ステキなページにレイアウトし、印刷した紙を閉じてブックリストを作成。
- ・紹介した本のディスプレイ。
- ・ビブリオバトルの準備、バトル、片付け。



9月23日(火) ④イベントスタッフ体験

子供図書室10周年事業『公開!ビブリオバトル2019』のスタッフとして会場づくり、司会などのイベント運営をしました!

【メニュー】

- ・会場の準備。
- ・YA図書委員会の活動の記録を展示。
- ・イベントの司会進行。
- ・バトラーとして参加。
- ・会場の片付け。



みんなの感想

- ・司書の仕事をしてみたいと思っていたので今回YA図書委員会に参加して、資格を取りたいとあらためて思いました。
- ・ビブリオバトルでは、ひきつけられる発表ばかりで、どれも読んでみたいと思いました。また、そんな風に発表できるような話し方を身につけたいと思いました。
- ・とても内容が濃く、特にイベントスタッフ体験では人と本をつなぐということ。また、単純に本が好きなんだという方々に出会えて本当に良かったなと実感しました。

やってみよう！ ビブリオバトル 2019



泉図書館&のびすく泉中央では7回目のビブリオバトル。

もうすっかりおなじみのイベントになりました！

会場「のびすく泉中央・4プラ」で、大学生ボランティアのみなさんと 楽しくわいわい盛り上がりました♪

～ビブリオバトル公式ルール～

- 1、発表参加者が読んで面白いと思った本を持って集まる。
- 2、順番に一人5分間で本を紹介する。
- 3、それぞれの発表の後に参加者全員でその発表に関するディスカッションを2～3分行う
- 4、全ての発表が終了した後に「どの本が一番読みたくなかったか？」を基準とした投票を参加者全員一票で行い、最多票を集めたものを「チャンプ本」とする (ビブリオバトル公式ウェブサイトより)

ビブリオバトルのやり方



以下の学校のみなさんが参加してくれました！

東北生活文化 大学高等学校・東北高等学校・富谷高等学校・仙台第二高等学校

意外に5分ってあっという間・・・



今年是一般応募の参加者とYA図書委員会のメンバー計8名でのバトル♪
まずは3つのグループに分かれます。各テーブルに宮城教育大学のビブリオバトルサークル「BIBLion(ビブリオン)」の大学生や図書館職員も座り、おしゃべりで緊張をほぐします☆
そしてバトル開始！バトルと言っても和やかな雰囲気ですすめられていきます。

グループバトルから決勝バトルを経て
今年の優勝は…

『億男』川村 元気／著

を紹介したYさんです！

Yさんには9月23日に行われた

「公開！ビブリオバトル2019」において

チャンピオンバトルとして堂々と発表してくれました！！



表彰式の後にはわいわい交流会！

好きな本の話や、学校の話題で大盛り上がり
ビブリオンのお兄さん、お姉さんたちの

大学の話に興味シンシン♪



バトルってなんだかハードル高い!?

なんて思っていたけど、終わってみれば、意外とカンタン♪
本のことを話し合うのって面白い♪なんて声があちこちで聞こえてきました。あなたも、気軽にチャレンジしてくださいね！

みんなの感想

- ・5分間は長いと感じたが、楽しく発表できた。もっと本を読んで良さをうまく伝えられるようになりたいと思った。
- ・すべて読んだことのない本でしたが、みんな語りが上手で読みたくなりました。
- ・本を知れて、その人を知れてとても楽しかった。自分の好きな本を自慢できてよかった。
- ・しゃべるのが苦手なので、こういう機会は作らないタイプなのですが、貴重な経験になりました。
- ・ビブリオバトルに参加したのは初めてでしたが、ビブリオバトルの魅力を感じました。

夏から秋にかけて
泉図書館ではたくさんの
YAイベントをしました！
今号ではその様子をレポート
してみました。興味がわいたら
来年は是非参加してみてくださいね☆

